

滋 賀 県

市 区 町 村	問5-1 上記の備蓄品について、期限管理や定期的な在庫確認(棚卸し)について備蓄計画等で定めていますか？ (令和3年12月31日時点)	問5-2 これまで物資の備蓄にあたり、男女共同参画の視点を取り入れるための取組をしていますか？ (令和3年12月31日時点)	問5-3 物資の備蓄にあたり、男女共同参画の視点を取り入れるためにどのような取組を行っていますか？ (あてはまるものを全て○) ※問5-2で「はい」と答えた場合のみ回答					⑤の内容
			① 物資の準備の際にガイドラインの「備蓄チェックシート」を活用した。	② 物資の準備の際に女性職員や男女共同参画部局の職員が参画した。	③ 公的な備蓄だけでは対応できない事態が生じることを想定し、女性、乳幼児等が必要とする物資の調達のため、倉庫業者や運送業者等の関係団体や企業との協定や、他の地方公共団体と災害援助協定を締結した。	④ 住民に平常時からの備えを促すため、女性用品や乳幼児用品を含む生活必需品のローリングストックや非常時持出袋の準備等について、防災訓練や各種イベント等を通じて啓発した。	⑤ その他	
大 津 市	はい	はい		○	○	○		
彦 根 市	はい	いいえ						
長 浜 市	はい	はい				○		
近 江 八 幡 市	はい	はい					○	女性用品や乳幼児用の液体ミルク、紙おむつ等の備蓄を行った。
草 津 市	はい	いいえ						
守 山 市	はい	いいえ						
栗 東 市	はい	いいえ						
甲 賀 市	はい	はい				○		
野 洲 市	はい	はい			○	○		
湖 南 市	はい	いいえ						
高 島 市	はい	いいえ						
東 近 江 市	はい	はい				○		
米 原 市	はい	はい			○	○		
日 野 町	いいえ	はい	○		○			
竜 王 町	いいえ	いいえ						
愛 荘 町	はい	はい				○		
豊 郷 町	はい	いいえ						
甲 良 町	はい	いいえ						
多 賀 町	いいえ	はい					○	女性の意見により、備蓄品を調達予定

滋 賀 県

市 区 町 村	問6 これまで自主防災組織への女性の参画を促すための取組をしていますか？ (令和3年12月31日時点)	問6-1 自主防災組織への女性の参画を促すためにどのような取組を行っていますか？ (あてはまるもの全て○) ※問6で「はい」と答えた場合のみ回答				問7 これまで地域の防災活動に女性が参画するための取組をしていますか？ (令和3年12月31日時点)	問7-1 地域の防災活動に女性が参画するためにどのような取組を行っていますか？ (あてはまるもの全て○) ※問7で「はい」と答えた場合のみ回答					
		① 自治会長や自主防災組織の男性リーダーに対し、男女共同参画の視点の重要性についての理解促進や啓発を行った。	② 女性による自主防災組織の形成を支援した。	③ その他	③の内容		① 女性を対象とした防災リーダー養成講座を実施した。	② 男女共同参画の視点からの防災をテーマにし、住民向けの防災講座やセミナーを実施した。	③ 女性を中心とした防災訓練を実施した。もしくは、防災訓練に女性の参加者を増やすための工夫を行った。	④ その他	④の内容	
大 津 市	はい			○	防災士を養成する際に、女性の資格取得を推進している。	いいえ						
彦 根 市	いいえ					いいえ						
長 浜 市	はい	○				いいえ						
近 江 八 幡 市	いいえ					いいえ						
草 津 市	いいえ					はい				○	女性で構成された消防団の分団を設置している。	
守 山 市	いいえ					いいえ						
栗 東 市	いいえ					いいえ						
甲 賀 市	はい			○	防災士資格取得について、県で開催される養成講座へ女性を優先して推薦	いいえ						
野 洲 市	いいえ					いいえ						
湖 南 市	いいえ					はい				○	防災リーダー養成講座の対象者を女性優先とした。	
高 島 市	はい	○				いいえ						
東 近 江 市	いいえ					いいえ						
米 原 市	はい	○				はい		○				
日 野 町	はい	○				はい		○				
竜 王 町	いいえ					いいえ						
愛 荘 町	いいえ					いいえ						
豊 郷 町	いいえ					いいえ						
甲 良 町	いいえ					いいえ						
多 賀 町	いいえ					いいえ						

滋 賀 県

市 区 町 村	問8 令和3年1月1日から令和3年12月31日までの間に、災害対策本部が設置されましたか？	問8-1 災害対策本部において、男女共同参画の視点からの取組を行いましたか？ (あてはまるものを全て○) ※問8で「はい」と答えた場合のみ回答					問9 令和3年12月31日時点において、災害対応業務に参画する女性職員・男性職員に対する支援対策を行っていますか？ (あてはまるものを全て○)					
		① 災害対策本部の構成員に男女共同参画担当部長の長、又は男女共同参画センター長を配置した。	② 災害対策本部や下部組織(避難所対策チーム等)、事務局組織に女性職員、男女共同参画担当部長、男女共同参画センターの職員を配置した。	③ その他	③の内容	④ 特にしていない。	① 女性職員が宿直等を安全・安心に行える環境の整備をしている。	② 庁舎内で一時的に子どもを預かるための場所、人材を確保している。	③ 民間の保育事業者や介護事業者等と子どもや要配慮者等の一時預かりに関する協定を提携している。	④ メンタルヘルスケアを行っている。	⑤ その他	⑤の内容
大 津 市	はい		○									○
彦 根 市	いいえ											○
長 浜 市	いいえ											○
近 江 八 幡 市	いいえ											○
草 津 市	いいえ											○
守 山 市	いいえ											○
栗 東 市	いいえ					○						
甲 賀 市	いいえ											○
野 洲 市	いいえ											○
湖 南 市	いいえ											○
高 島 市	いいえ											○
東 近 江 市	いいえ											○
米 原 市	いいえ											○
日 野 町	いいえ											○
竜 王 町	はい	○	○									○
愛 荘 町	はい	○										○
豊 郷 町	はい		○									○
甲 良 町	いいえ											○
多 賀 町	はい			○	避難所に女性職員および保健師を配置							○

滋 賀 県

市 区 町 村	問10 令和3年1月1日から令和3年12月31日までの間に、避難所が開設されましたか？	問10-1 避難所の開設・運営にあたり、男女共同参画の視点からの取組を行いましたか？ (あてはまるものを全て) ※問10で「はい」と答えた場合のみ回答											問10-2 在宅避難、車中泊避難を含む指定避難所以外の避難者について、男女共同参画の視点からの取組を行いましたか？ (あてはまるものを全て) ※問10で「はい」と答えた場合のみ回答				
		① 「避難所チェックシート」を活用し、避難所の設置・運営を行った。	② 避難所の運営にあたる職員に「避難所チェックシート」の活用を周知した。	③ プライバシーの確保を行った。	④ 要配慮者への配慮を行った。	⑤ 女性の視点を踏まえたトイレ・入浴施設の設置を行った。	⑥ 女性に対する暴力の防止・安全確保の取組を行った。	⑦ 避難所の運営体制に女性が参画するよう配慮した。	⑧ 女性、男性、育児・介護を行う世帯等の多様なニーズの把握を行った。	⑨ その他	⑩の内容	⑪ 特にしていない。	① 女性、男性、育児・介護を行う世帯等の多様なニーズの把握を行った。	② 女性用品、乳幼児用品等の物資や食料の提供を行った。	③ その他	④の内容	④ 特にしていない。
大 津 市	はい			○	○												○
彦 根 市	いいえ																
長 浜 市	いいえ																
近 江 八 幡 市	いいえ																
草 津 市	はい											○					○
守 山 市	いいえ																
栗 東 市	いいえ																
甲 賀 市	いいえ																
野 洲 市	はい											○					○
湖 南 市	いいえ																
高 島 市	いいえ																
東 近 江 市	はい				○												○
米 原 市	いいえ																
日 野 町	いいえ																
竜 王 町	はい				○												○
栗 荘 町	はい	○															○
豊 郷 町	はい											○					○
甲 良 町	いいえ																
多 賀 町	はい								○	避難所に女性職員および保健師を配置							○

